

ワークショップ：オープンデータの利活用とデータサイエンス
(横幹連合・横浜ユースアップス連携企画)

日 時：2016年11月23日（水，祝）13:30-17:00

会 場：富士通エフサスみなとみらい Innovation & Future Center

共 催：横断型基幹科学技術研究団体連合（横幹連合）オープンデータ研究会，横浜オープンデータソリューション発展委員会，横浜市政策局，横浜市立大学（五十音順）

趣 旨：オープンデータの利活用の取り組みが現実のものとなってきている。本ワークショップでは、オープンデータとは何か、それはどのようにして効果的に利活用される可能性を秘めているかを、データの提供側およびそれを政策決定などに生かす側の取り組みについて議論する。さらに、オープンデータ利活用に対する地域連携のあるべき姿、およびデータの利活用を担う人材育成の進め方についても考える。

参加費：無料

登 録：事前登録は必要ありません。直接会場にお越しください。

プログラム

13:30-13:35：開会のあいさつ

中西寛子（成蹊大学，横幹連合理事）

13:35-13:50：オープンデータ利活用の現在と近未来

岩崎 学（成蹊大学，日本統計学会会長）

13:50-14:40：政府統計のオープンデータへの取り組み

西村正貴（独立行政法人統計センター）

14:40-14:50：休憩

14:50-15:40：横浜市のオープンデータへの取り組みと活用事例

関口昌幸（横浜市政策局政策課政策支援センター）

15:40-16:00：オープンデータ利活用人材の育成

山中竹春（横浜市立大学）

16:00-16:55：ディスカッション：オープンデータを今後どう生かしていくか

モデレータ：岩崎 学（成蹊大学）

16:55-17:00：閉会の言葉

関 庸一（群馬大学）

会場へのアクセス：

JR 京浜東北線・根岸線 桜木町駅 徒歩 15 分

みなとみらい線 みなとみらい駅 徒歩 5 分

